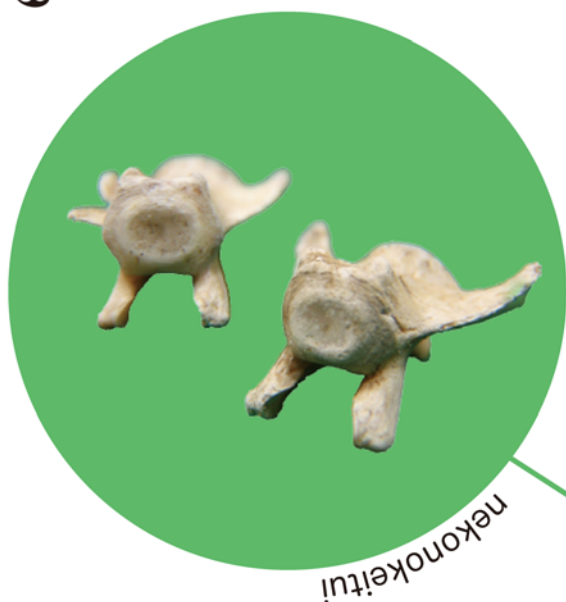


遺跡の動物骨から読み解く

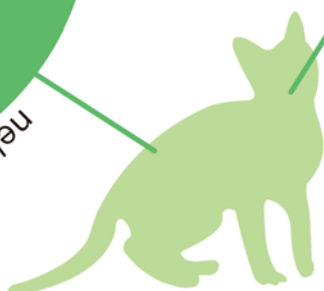
環境
歴史
食文化



nekonokeitui



nekonoha



nihonzikanousiroasi



inosisinomaeasi



magaki



話し手：石丸 恵利子

(広島大学総合博物館 研究員)

専門 / 動物考古学・同位体考古学

縄文時代や江戸時代など、
昔の人々はどんな食事をしていたのだろう。
それを解き明かす証拠のひとつが
遺跡に残された骨や貝です。
過去にタイムスリップして、
当時の食文化や動物とのかかわりを
探ってみよう。

2015年 9月11日 (金)

18時～19時30分

広島大学東広島キャンパス内

マーメイドカフェ「ラ・プラス」

申込不要・入場無料

※お茶代は各自のご負担となります。

お問い合わせ：広島大学総合博物館
電話：082-424-4212 (火～土：10時～17時)
E-Mail: museum@hiroshima-u.ac.jp